



ヒドロキシル生成型空気清浄器 ODOROX®

ヒドロキシル発生器には
“グリーン技術”の特許が使われています。(USA)
化学物質をまったく使用しない機器が
臭いを除去し、バクテリアやウイルスを消滅させます。





ODOROX®の 効果

家具や壁、天井から空気中まで。

使用する場所を選ばず
細菌・病原菌、そして雑菌など
マイクロに潜むウイルスを分解。



ODOROX®の効果



世界最強！ 無毒で経済的な 消臭&抗菌技術です

- ☑革新的なヒドロキシル生成技術
- ☑様々な場面で使用されています(病院、ホテル、レストランなど)
- ☑人やペットのいる場所でも使用可能
- ☑化学的な溶剤・洗剤は使用しません
- ☑空気中や家具などに潜む臭い・カビ、バクテリアやウイルスを根絶！
- ☑自然界の分子発生方法を模倣(USAグリーン技術特許)
- ☑広範囲にわたるテストで安全保障
- ☑家具やカーペット、壁紙などにダメージなし
- ☑使い方は簡単、スイッチひとつ



24時間連続使用も安全・安心！

オゾンや化学物質を使用しての消臭・抗菌システムと違い、人体や動植物、また革製品や電気製品などの繊細なものに対しても安心して可能。

また限られた室内空間のなかでバクテリアやウイルス、カビ、VOCや臭いなどを素早くかつ継続的に撃退します。



ODOROX®のシステムは 環境を選びません。

ODOROX®のシステムは、人が働き、生活する様々な場所で活躍しています。



病院、学校、スポーツジムから、工場やショップ



アレルギーのある方、ペットや子供たちのいる住居にも・・・



ODOROX®のシステムは 環境を選びません。



レストランや飛行機内など、飲食物を使用する場所・・・



化学物質を多く使用する工場でも、その臭いを軽減させます。



農作物、動植物の飼育場での使用も可能



ODOROX®の ヒドロキシル生成技術

どこがすごいのか？

自然界で抗菌作用をもたらす
重要な要素のヒドロキシル分子を、
人工的に生み出し、
空気中に拡大分散させていく方法を
作り出したからです。



ODOROX® 革新的なヒドロキシル生成技術

なぜ、ヒドロキシル？

- ・ヒドロキシル分子/Hydroxyls とは：
自然界で、空気中の水分が太陽の限られた波数の紫外線と反応し発生する分子
- ・その役目は：この地球を洗い流し、大気を正常な状態に保つこと
- ・その方法は：分子結合を破壊することで臭気分子やガスを中和

その威力は絶大で、硫化水素やアンモニア分子の破壊も可能



ODOROX® 革新的なヒドロキシル生成技術

私達には知られていませんが、実は自然界ではヒドロキシル分子が空気の清浄化と除染を担っています。

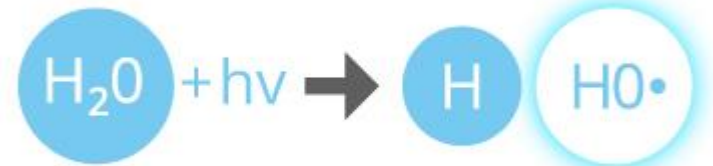
しかし、残念なことにヒドロキシルは室内空間では自然発生できません。



ODOROX® 革新的なヒドロキシル生成技術

ODOROX®のヒドロキシル生成機は
自然界のプロセスを模倣しています。

- Step1 太陽光の波長範囲を複製する特許技術を開発
- Step2 ある特定の光の波長を複製することに成功
- Step3 空気中の湿気と結合させ、人工的な光の波長でヒドロキシル分子を生成





ODOROX® 革新的なヒドロキシル生成技術

ODOROX®で生成されたヒドロキシルは自然界のものと匹敵する有効性を持ちます。

- ☑ バクテリア
- ☑ カビ、菌
- ☑ 有毒ガス、VOC



ODOROX®の チャンバーの秘密

チャンバーとは：管、容器。ODOROX®の内部にあるヒドロキシルを生成し送り出す重要なパーツです。

汚染物質を2段階で除去
さらに
3段階目の効力も。



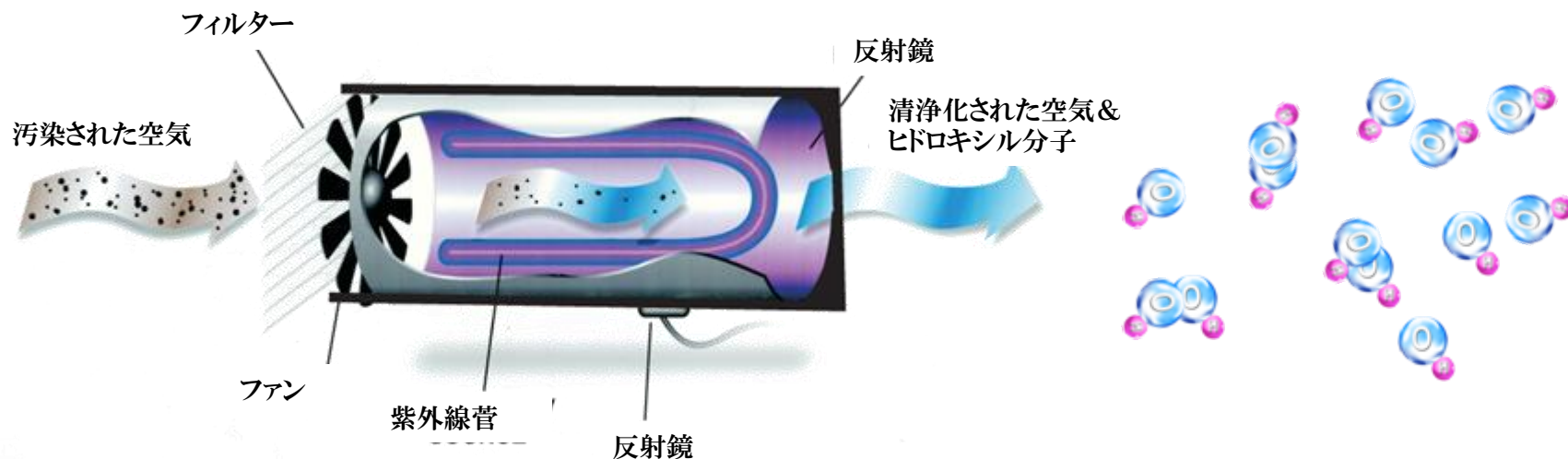
ODOROX®の チャンバーの秘密

第一段階

チャンバー内で空気清浄。
さらにヒドロキシルを生成。

第二段階

チャンバーから外に放出され
たヒドロキシル分子が空気中
や物体表面を除染。





ODOROX®の チャンバーの秘密

第三段階

さらにすごい、カスケード効果！

外に出たヒドロキシル分子は空気中ですぐさまカスケード反応（連続反応）を始め、形を変えた**新たなヒドロキシル**に。

この**新たなヒドロキシル**は、本体から遠く離れた場所で新たに浄化作用を始めます。





ODOROX®の チャンバーの秘密

ODOROX®生成されたヒドロキシルは自然界のものと同じように空気中を循環、室内環境でいままで届かなかつた場所まで到達し浄化作用をもたらします。

※他の紫外線技術ではUVバルブ内を通つた空気、もしくは周辺の限られた空間しか浄化することが出来ません(室内の20%程度)

